

# 新しい社会運動 と社会福祉

ソーシャルアクションは、社会福祉援助技術の主要な柱の一つです。戦後日本の社会福祉の発展は、当事者や支援者による社会運動に支えられてきたことは間違いありません。しかし、ここ30年ほどの社会福祉運動は高度成長期のような盛り上がりを見せているとはいえ、世論に訴えかけながら、社会福祉運動を復興することが期待されています。一方で、社会福祉の関連領域では、若い世代による新たな社会運動や政治運動が社会的注目を集めています。

日本社会福祉学会第66回秋季大会(会場:金城学院大学)が「21世紀の社会福祉と『運動性』」をテーマに開催されることを受け、本シンポジウムはそのプレ企画と位置付け、LGBTやJKビジネスの問題など社会福祉の関連領域における新しい社会運動の成果に学びながら、これからの社会福祉運動のあり方を考えます。

2018年

日時

4月21日(土) 13:00~16:30  
(12:30 受付開始)

会場

愛知県産業労働センター  
ウィンクあいち 9階 901 大会議室  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38 (「名古屋」駅徒歩5分)

どなたでもご参加いただけます  
参加費  
無料

要約筆記・手話通訳が必要な方は  
3月10日までに下記の問い合わせ先  
までご連絡ください

記念講演

「社会運動とソーシャルアクション」 講師 湯浅誠氏

法政大学・社会活動家

● パネルディスカッション ●

【パネリスト】

薬師実芳氏 (特定非営利活動法人ReBit)  
仁藤夢乃氏 (女子高生サポートセンター Colabo)  
高良麻子氏 (東京学芸大学)

【コーディネーター】

山田壮志郎氏 (日本福祉大学)

主催 / 日本社会福祉学会中部地域ブロック部会

問合せ先

日本社会福祉学会中部地域ブロック部会担当理事・山田壮志郎(日本福祉大学社会福祉学部)  
〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 E-mail: y-sosiro@n-fukushi.ac.jp